

# とらみ



市議会だより

行ってきま～す!!



第1回定例会	2P
総括質疑	3～4P
予算特別委員会報告・一般会計予算賛成討論	5P
常任委員会審査報告	6～7P
代表質問	8～11P
個人質問	12～16P
可決した条例等	17P
全員協議会だより	18P
議会のうごき	19P
私の一言	20P

Vol.21

2009 5/1



## 総括質疑

～こんな点は、どうなっているか～

### 21年度一般会計予算125億700万円と 各会計予算を原案通り可決

民生費が30億8191万円(24・6%)で歳出の構成比率がトップとなる。

経済不況の中、減収が見込まれる市税と交付税を考慮し、市側より緊縮予算が示され、市議会として本会議、委員会等で審議を重ねた結果、付帯意見を付して原案通り本年度予算を可決した。

平成21年第1回定例会は、2月24日から3月19日までの24日間の会期で行われた。

開会日の24日には会期の決定、諸般の報告、市長の施政方針が示され、平成21年度東御市一般会計予算、平成20年度各会計補正予算、条例議案、陳情など39件の議案が上程され、それぞれの議案に対しての提案説明を受けた。26日には全員協議会が開かれ、各部署の重点施策について資料説明を受け、疑問点に関しては質疑応答が行われた。

3月4日から6日の3日間にわたっては、各会派の代表質問と一般質問が行われ、それぞれの議案に対する質問と市側からの答弁が行われた。

14日目の9日には本会議が開かれ、平成20年度各会計補正予算に対する質疑、討論が行われ原案通り可決された。引続き平成21年度東御市一般会計予算

の総括質疑と、条例議案等の質疑が行われた。13名の議員によって予算特別委員会が設置され、予算に関する議案が付託され、その他の議案に関しては各常任委員会に付託された。

11日から13日までの3日間は、各常任委員会が開かれ、それぞれ議長より付託された議案について慎重審議を行い、最終日には常任委員会ごとに、関係場所の視察調査を実施した。

16日には予算特別委員会が開かれ、各常任委員会の審議内容と付帯意見の報告が行われた。審議の結果予算特別委員会として可決すべきものとし、付帯意見を付けて本会議に報告を行う結論となった。

18日に議会最終日に向けて各委員会の正副委員長会議を行い、19日の最終日には本会議において、各委員長報告と質疑が行われ、上程された議案に関しては、原案通り可決した。

#### 平成21年度 主な新規事業から (単位 千円)

項目	金額
舞台が丘再開発基本構想策定経費	4,692
ホームページ改変委託料	4,100
コミュニティー放送調査事務諸経費	244
田中駅、滋野駅防犯カメラ設置費	750
地球温暖化対策事業費	2,730
高齢者困りごと相談事業費	1,250
医学生等奨学金貸付金	4,800
食育事業費	6,289
湯楽館改修等事業費	20,420
ゆうふるたなか温泉ガス処理設備工事費	3,985
公共サイン設置工事費	20,000
伊勢原公営住宅建設事業費	9,000
西海野公園整備費	10,600
羽毛田バイパス設計委託	2,000
海野バイパス設計委託	24,850
小学校トイレ洋式改修	4,200
小学校英語助手派遣委託料	10,800
海野旧宿宮下家改修工事等	12,000
公民館分館耐震診断委託料	4,100
柵津小学校耐震補強工事	156,350

#### 平成21年度一般会計予算

**問** 地球温暖化対策推進計画は委託するより食育計画のように横断的に職員や住民参加でやるべきだ。

**答** 専門知識など職員ではできないところもあり委託するものだ。業者も交えて市民にも参加していただき審議していきたい。

**問** 妊産婦検診は14回まで無料化となる。しかし住民の中には本当に1銭もかからないと誤解している人がいる。自己負担もあるということをしていねいに説明してほしい。

**答** 基本的な部分だけが無料でそれ以外の部分は有料になる。今後周知していきたい。

**問** 要介護者家庭介護者慰労費はどのくらいの人に支給してきたのか。

**答** この慰労金は6か月以上家庭で介護している皆さんへ支給するもので、20年度実績は259名、今年度は300名を見込んでいる。

**問** 景観形成事業の内容は何か。

**答** 新市の一体感の醸成のために統一看板を作るものだ。今回27区45基と文化財関係11基、合計56基新設する。

#### 平成20年度市民病院事業会計補正予算

**問** 市民病院へ一般会計から多額の繰入れが行われている。市民感情から見て、なんでも繰り入れるというのは問題だ。企業努力をすべきだ。病院では不能欠損が出ているがその処理はどうするのか。滞納はどのくらいあるのか。

**答** 今後2年間にわたって赤字解消のために1億円、その後は7千万円を繰り出す予定だ。これからは職員が一丸となって経営改善に努めていきたい。現在不能欠損は203万1000円だ。亡くなったり、外国人で帰国したり、住所不明であったりしたものだ。滞納額は1247万円だ。滞納整理のための職員を雇用し徴収を進めたい。

#### 北御牧村若者定住促進条例を廃止する件

**問** 合併時の約束であり廃止することとは理解できる。しかしこれからは若者を呼び込む施策を検討すべきではないか。

**答** この条例は定住した人に土地や住宅建設資金の補助をするものだ。条例は廃止するが、今後若者定住施策を新たに予算措置も講じながら検討したい。

**市から予算案や条例案などが提案されたあと、総括質疑が行われ、その後それぞれの常任委員会において審議された。総括質疑では全体的な問題について質問や意見が交わされた。おもな質疑を紹介する。**

#### 平成20年度一般会計補正予算

**問** 土地開発公社の用地を買い戻すそうだが、その内容と買い戻した後どうするのか。開発のツケを市民が負うことにならないか。

**答** 買取額は5件で9787万5千円。これまで土地開発公社に土地の先行取得を依頼してきた経緯がある。買い戻して売却する予定だ。

#### 平成20年度後期高齢者医療特別会計補正予算

**問** 預金口座からの天引きでない普通徴収の保険料が増え、滞納者が増加することが予想されるか。

**答** 年金天引きは百分徴収できるが、普通徴収だと納付率が下がる。これまでの滞納件数は142人、421件2630万9000円だ。特別徴収は年金額が18万円以上の人で普通徴収はそれ以下の人だ。当初581人を見込んでいたが、実際には1018人と増えている。滞納がでないようにチェックしていきたい。

**問** 収入の中に広報誌広告掲載料がある。財政健全化の上からもこうした広告収入は大事だ。封筒やホームページにバナー広告はどうか。

**答** これは「市報とうみ」とお知らせ版の分だ。前年実績は53万8000円、今後許される範囲で増やせるよう検討したい。ホームページの見直しの中でバナー広告も検討したい。

**問** 医療費の無料化は小学6年生まで拡大され、さらに1年ごとに中学3年生まで順次延長される。しかし3月まで小学6年生だった児童は全然もらえない。不均衡ではないか。

**答** 小学校6年生までの医療費の無料化は市民に約束した事業だ。予算の関係もあり段階的にと考えていたが今後どうするか詰めていきたい。

**問** 保育園を維持していくにはある程度の園児数が必要だ。御牧原保育園の園児数はどうか。統廃合は保護者にとって非常にデリケートな問題だ。しかし園自体相当の無理が生じてくる。統廃合によって浮いてくる経費を通園補助に当てるなど、保護者との話し合いを進めるべきだ。

**答** 御牧原保育園の園児は18名と見込んでいます。19年は32名、20年は21名と年々減少してきています。保育所の在り方検討懇話会で効率や保育の質を考えた場合150人規模が望ましいとしている。地元理解が得られるよう努力していきたい。



**問** 文化会館は今回新たに指定管理者制度を導入したが、委託費の根拠は何か。チケットなどの料金は指定管理者の収入になるのか。

**答** 指定管理者の選定にあたり事業計画書を提出してもらい経費を算出した。現行と比較し800万円ほどの支出減となる。文化会館使用料・チケット売上げは指定管理者の収入になる。

**問** 共同園芸解体工事費として多額の費用が計上されているがその内容は何か。当初の建設費用はどのくらいだったのか。他にも類似施設はあるのか。

**答** この共同園芸施設は昭和63年に農林漁業同和对策事業として旧東部町が花卉ハウスとして建設したものだ。今回土地の賃貸契約が終了したため解体する。当初の建設費用は1億4400万円であった。加沢にも共同園芸施設があり耐用年数が来れば払い下げの措置が必要になる。

**問** 固定資産税の滞納は増えているのか。滞納整理のために何をしているのか。

**答** 19年度までの現年課税分の収納率は98%前後。19年度の滞納繰越分の収納率は12・5%になっている。こ

のため収納委託員5名を配置し、各戸へ訪問し実績をあげている。

**問** 舞台が丘再開発基本構想で委託料が400万円となっているがどこまでやってもいいのか。かなりのところまでできると考えていいのか。

**答** 専門的な知識も必要となるため委託するもの。市民の声を入れている程度のため舞台を作りあげるプロセスも含めて、プロポーザル方式で業者選定をしていきたい。

**問** 児童クラブが開設され、児童館の閉館が5時半になった例がある。和は時間の短縮をしないしてほしいという要望があるが。

**答** 田中に児童クラブを開設するとき問題なかったため称津もそのようにしてきた。和の場合は子供の状況も考えながら検討したい。

**問** 介護報酬が改定され介護従事者の給料はあがるのか。もしそうでないとするればきちんとわかるように説明する必要があるのではないのか。

**答** 介護報酬の改定は必ずしも賃金の引き上げにはならない。事業所によっては様々な問題がある。待遇改善に結び付けていく必要があると考えている。

# 予算特別委員会報告

## 市財政の健全化の確保と危機管理意識を持って行財政改革の推進を



予算特別委員長 依田政雄 議員

本委員会は、3月9日に付託された議案について、各常任委員会の予備審査結果に基づき、3月16日に審査した結果、全会一致により原案を可決すべきものと決定した。  
なお、審議過程において次の3点について要望が出された。

1. 市民への情報伝達について、地上デジタル放送への移行、老朽化した有線放送及びオプティック通信の状況等、わかり易い説明に心がけ、市民が制度の変化に対応できない状況を生まないよう努力されたい。
2. 保育園の老朽化と時代のニーズに応じた未満児保育対策など、保育環境整備の改善を図るため、合併特例債の有効活用をされ、計画的な改築をされたい。
3. 羽毛田バイパス、海野バイパスをはじめとする、道路改良事業においては、慢性的な渋滞の緩和、子どもたちの安全な通学路の確保も含め、市内幹線道路網の構想を樹立し、いち早く着工ができるよう計画的な事業推進を望む。

なお、予算執行にあたっては、次の点を付帯意見として付した。百年に一度といわれる経済状況の中で、市財政の健全化の確保は益々重要な課題となる。納税者の実態を十分に精査し、公正公平な収税が行われるよう努力されると共に、予算執行にあたっては、危機管理意識を持って、最小の経費で最大の効果を上げるため、行財政改革の推進に最大の努力をされたい。

## 平成21年度一般会計の採決にあたって

### 賛成討論

市政の持続可能な取り組みが、ますます重要な時代になっている。世界的な景気後退に伴う厳しい財政状況の中、市民の幅広い行政に対する期待に応えつつ、財政の健全性を維持するという、困難な行政課題に真剣に取り組んでいかなければならない。

市の重点施策である、市民病院へ院内助産所の開設、舞台が丘再開発基本構想の策定など、合併特例債の有効利用をしっかりと考慮し、計画を進める年である。

主な事業を見ると、児童福祉医療費を6年生まで拡充、医学生等奨学金貸付制度、高齢者困りごと相談事業、和児童クラブ室改修工事、羽毛田・海野バイパスの道路整備計画。また、市内通信情報網の現状把握と、その対策としてコミュニティFMの検討など、スピーディな実践の伴う予算であると思う。

予算執行に当たっては、知恵と工夫を發揮していただき、市民サービスを低下させることなく、一層の市政の発展を期待して、賛成討論とする。

### 賛成討論

平成21年度東御市一般会計予算は、不況で税収が減となり厳しい状況であるが、市民生活に目を向け、民生費が第1位の約31億円で第2位の土木費約21億円を10億円上回る予算となった。今まで日本共産党が主張してきた「市民の目線で生活応援の予算を」に込めていることから、賛成することにする。

具体的には、和児童クラブ事業、児童館学習アドバイザー事業、子どもの医療費無料化の小学生6年生までの拡充、妊婦検診の公費負担が5回から14回に拡充、国保会計への1億円繰入れ、医学生等奨学金貸付金等である。教育予算も前年比で増となり、教育支援員、加配職員の拡充がされる。

次の項目については要望する。女性職員の幹部職員への登用、女性臨時職員の正職化、精神障がい者施策の充実、保育園の改築は補正予算を組んで早期の取り組みを。同和事業は国の施策にそって終了を。最後に、市民の生活や声に心をよせる努力を要望して賛成討論とする。

## 市民サービスの向上を

### 目指して「組織の改編」を

本委員会は3月11・12・13日、21年度一般会計予算案の所管事項の予備審査と10件の条例案についての審査を行い、その後、現地調査を行った。

条例案10件のうち既存条例の一部を改正する条例案3件、廃止が1件、公民館の各分館の指定管理者の指定が6件であった。市の組織条例の一部改正は、民生福祉部を「市民生活部」と「健康福祉部」の2つの部に分け、各部の分掌事務を規定するものであった。審議経過の中で、福祉行政の複雑化によるわかりにくさを解消し、職掌範囲の明確化により専門性を高め、市民の福祉の増進に益々努力してほしい旨の意見が出された。行政の都合でなく、市民の利便性の向上等、市民益に適うものであるようにとの意見もあった。

条例については10条例すべて、原案を可決すべきものと決定した。

現地調査では、海野マレットゴルフ場・海野宿の郷土玩具展示施設の予定物件・梅野記念絵画館周辺の森の教室体験事業の実施予定地をそれぞれ調査した。海野マレットゴルフ場には以

## 総務 文教



海野宿の旧宮下邸を視察

前、可動率が低い管理関係機具があることが議会から指摘されていたが、今回の調査で、中央公園に移し有効活用できているとのことであった。海野宿では、市に寄付されていた家屋の有効活用を図るもので、今年度改修工事を実施し、収集家から寄付された郷土玩具を展示しようとするもので、海野宿の魅力向上につなげたいとのことであった。梅野記念絵画館周辺では、今年度、NPO法人に委託して森の教室体験事業を実施する予定であり、子どもたちと共にツリーハウスを作るということで、館の入り口付近の林に計画しているとのことであった。

## 児童福祉医療費 「小学校3学年から6学年へ拡充」

本委員会は3月11・12・13日、平成21年度一般会計予算案の所管5課の予備審査と特別会計5件、病院事業会計1件、条例4件、指定管理者の指定について2件の予備審査を行った。現地調査では御代田町の院内助産院と市民病院院内助産所建設概要について調査した。

一般会計では児童に対する福祉医療費が、小学校3年生から6年生に引き上げられ、医学生等奨学金貸付金も新規に盛り込まれた。又精神保健事業費については、地域への病気に対する啓発を行い、地域で認識し問題を解決していくために、精神疾患を理解していくことが大切との意見も出された。

特別会計5件、病院事業会計1件及び条例4件、指定管理者の指定管理についての2件はそれぞれ全議案を可決すべきものと決定した。

審議経過について介護保険特別会計では、今後も被保険者及び市町村の負担は増すばかりであるので、国庫負担の割合を引き上げるべきとの意見が出された。また、病院事業会計ではこのたび策定された公立病院改革プランが、前

## 社会 福祉

倒しで達成できるよう職員一丸となって努力されたい。

このことについては委員会全員の統一見解である。

次に、介護保険条例の一部改正条例案では介護保険料が上がれば滞納者の増加が心配されるので、今後も引続き被保険者への親切丁寧な説明を心がけて欲しいとの意見が出された。また、北御牧村若者の定住促進条例は廃止となるが、若者定住促進については全市的な取り組みを検討すべきとの意見が出された。

現地調査では、御代田町の院内助産院「音々」を視察。松林に囲まれ自然環境に恵まれ、安心してお産ができる、助産師による自然分娩を取り入れ、佐久総合病院との連携を取り事業を進めている。当市院内助産所については建設場所や内容についての説明を受けた。



御代田町の院内助産院「音々」を視察

## 「終了する中山間地域等 直接支払制度継続を要望」

本委員会は、3月11・12・13日、21年度一般会計予算の所管事項の予備審査と議案4件（条例案1件含）と陳情1件についての審査を行い、その後、現地調査を行った。

建設関係では、道路後退用地整備事業について事業概要と実績に対し質問し、4件の工事実施箇所があるが、所有者との調整がつかない箇所も多々ある旨の説明があった。



深井住宅団地予定地を視察

農政関係では、松くい虫被害の今後の対策について質問し、一番効果的な方法は空中散

## 産業 建設

布だが、環境や身体への害など問題が多いことから、抜くん蒸処理、樹幹注入を行い、計画的な樹種転換も推進したいとの説明があった。

商工関係では、市内温泉4施設について、各施設の特徴を生かした運営見直しについて質問し、既存の施設を残し有効活用していく前提で、投資効果等も勘案しながら、温泉機能を生かす改修も行うとの説明があった。上下水道関係では、水道事業会計及び下水道事業会計では、計画的な繰上償還による利息の軽減分の使途として、料金値下げ等検討できないかと質問し、利益は増え内部留保資金も増加するが、繰上額と料金等の問題については、長期的な運用を前提として検討しなければならぬので、一般会計からの基準内繰入れを行い、今後料金値上げを行わないために加入率の向上と節約に努めることが重要と説明があった。

以上、各議案と条例について全会一致で可決すべきものと決定した。

また、陳情第9号（「緑の社会」への構造改革を求める意見書の採択を求める陳情）については、「本陳情の内容は、現在一番重要な課題であることから、地方からの要望を挙げ、国全体で取り組むべき事項である」という意見と、「陳情の趣旨は理解できるが、市議会として採択した以上は、その実現について政治的・道義的責任を負うことになるので、そこまで出来るものではない」との意見が出され、採択の結果、不採択すべきものと決定した。（なお、陳情第9号は、本会議において継続審査となった。）

# 市政

## を問う

本定例会の一般質問は、3月4日から6日までの3日間  
にわたり行われ、代表質問は、4会派の代表5人の議員  
が、個人質問は9人の議員がそれぞれ行った。  
要約してお知らせします。

### 会派代表質問

#### 代表質問項目

##### 清和会（堀 高明）

- ・市長選挙における選挙公約と、市政10か月の自己評価は
- ・21年度市長施政方針について
- ・さわやかな風の会（長越修一）
- ・市民病院の更なる充実と院内助産所

##### について

- ・市民への情報伝達の今後の在り方について
- ・市内道路網の整備について
- ・定額給付金交付に伴う市内景気浮揚策について

##### 公明党（依田政雄）

- ・市長施政方針について
- ・市民生活を守る経済政策について
- ・消費生活センターの設置について
- ・災害時要援護者の避難支援対策について

##### 日本共産党（山崎美喜子）

- ・市長の施政方針について
- ・市民病院の健全化について
- ・環境問題について
- ・のぞみの会（櫻井寿彦）
- ・市長の施政方針と市政運営について

### 会派代表質問



清和会 堀 高明 議員

**問** 市長の選挙公約と、市政10か月を経て市長の自己評価は

**答** 民間力と市民力を結集し、市政進展のため力を尽くしたい

**問** 病院改革と、院内助産所の開設について

**市長** 助産施設の建設費について現在

仮設計を行っている。病院予算の中に設計費400万円計上して、詰めている段階である。

**問** 東御市人口4万人構想について

**市長** 東御市の魅力を広く発信し、交流人口の促進を図ることで、いろいろな施策を展開し人口増加につなげる。

**問** 舞台が丘再開発構想について、

**市長** 舞台が丘一帯の市役所庁舎を含むそれぞれ集積された施設は耐震性能障がい者に対する配慮の不足、狭隘、分散化、駐車場不足などさまざまな問題を抱えている。合併特例債の期限が5年後まで迫っている中、近い将来実施しなければならぬ事業であるなら、

有利な特例債を活用する方向で検討すべきである。

**問** 図書館についても蔵書数が当初の2倍になり収蔵能力の限界を超えている。市役所や中央公民館の近くでの設置利用の相乗効果の方策など、増改築あるいは新築も含めて、さまざまな角度から市民の皆様とともに考えたい。

**市長** 保育園の改修については、東御市保育所の在り方検討懇話会の報告書を踏まえ、具体的な改築計画を検討してま

いりたい。

**問** 財政の健全化について、

**市長** 歳入の多くを占める市税、特に法人市民税の大幅減や地方交付税の減が見込まれ、将来に向けて明るい兆しが見えない。限られた財源を有効に、効率的にそして市民本位に活用する。収入に見合った支出、身の丈に合った行財政運営を進め、経常経費を削減する。目的を達成した事業、必要性が薄れた事業を廃止または縮小し、新

たなサービスに振り向けるなど、真に必要な事業を見極めることも、私に課せられた使命と考える。いずれにしても、市民の要望、期待にこたえようと同時に、行財政基盤の持続可能を追求しつつ、健全な財政の維持に努めたい。



21年度に舞台が丘の再開発基本構想が策定される

**問** 今年度新たに策定される公立病院改革プランとは、どのようなものか。

**市長** このプランは平成20年度中に公立病院の経営健全化のために策定するもので内容は、一般会計負担の考え方の明記、経営の効率化、経営形態の見直し等を策定するものである。

市民病院を地域密着型生活支援小規



さわやかな風の会 長越修一 議員

**問** 市民病院のさらなる充実と院内助産所について

**答** 経営健全化と安心で自然なお産ができる病院を目指す



市民病院への院内助産所の準備が進められている

模病院と位置づけ、役割としては、長野病院がお産取り扱い中止となる中、正常分娩のみを扱う医師のいる助産所の開設や外来透析の増床、健診・人間ドック事業の拡充を行うとともに、一般会計における経費負担の基準を設ける。現在の経営状況は、内科医2名の増や地域の連携病院、地元医師会、地域住民の皆様のご理解、ご協力、医師、病院スタッフ等の努力により好転しつつある。20年度は、病床利用率7割以上を維持しており、1月末の経営損失は、1億3千万円となっており、19年

度より約9千万円の経営改善が図られている。

**問** 院内助産所とは、どのようなものか。

**市長** コンセプトとしては、家庭的な雰囲気、温かいおうちで母さんが心の安心で自然なお産ができることと、住民が気軽に集い、心の安心につながる子育てを地域で支える場とする。建物、お産ができる部屋を5室のほか、分娩室や沐浴室、多目的スペース、母乳育児相談室などを計画。産前産後の不安や育児に関する相談ができる場

所として、また先輩のお母さんや同世代の子供を持つお母さんに集まっていたら一緒に過ごす時間の中で、心の安心になればと考える。院内助産所であること、できないことを明確にし、医師と助産師の役割と機能をお互いに補完し、利用する方々に夢と希望を抱いていただけを助産所を目指す。ハイリスク、緊急事態に即応支援いただける後方支援病院は必要不可欠であり、今後関係機関と十分協議し連携を深めるよう努力する。

※その他 情報伝達の今後の在り方、道路網整備、景気浮揚策について質問した。コミュニケーションが最適な方法で研究検討を進める。生活基盤となる道路は不可欠であり、考え方の基本は、渋滞解消や安全な交通の確保を目指し計画的に進める。プレミアム商品券は市内商業の活性化が期待できると考え検討中との答弁であった。



公明党 議員 依田政雄

**問** 定額給付金の今後のスケジュールは速やかに給付できるよう準備を進めているか。

**答** 定額給付金の今後のスケジュールは速やかに給付できるよう準備を進めている。

**問** 定額給付金を「今か、今か」と胸躍らせる庶民の期待に応えるべく、早くかつ円滑な給付のために、今後のスケジュールはどうか。

**市長** 東御市の給付額は5億9百万円を見込んでいます。給付申請の受付は4月1日から6か月間、給付金の振込みは4月下旬からできる見通しです。

**妊産婦検診14回無料化への拡大と周知方法について**

**問** 妊産婦検診14回無料化の市民への周知方法と国の緊急対策終了後の市の取り組みはどうか。

**市長** 市民への周知方法については、すでに妊産婦検診受診券5回分を交付している妊婦については、3月中旬に全員に周知し、広報でも周知を図る。平成23年度以降の財源確保については、県を通じて国に働きかけていく。

**消費生活センターの設置について**

**問** 市民の消費生活に関する相談等を適正かつ効率的、迅速に処理するために、市単独での消費生活センターの設置についてどう考えるか。

**市長** 当面は相談窓口の明確化を図ることとし、今後、市民生活の安全・安

**問** 市の不況の実態の認識と対応は、**市長** 有用な経済活動を創出することが、雇用やその他の諸問題を解決するために重要である。

**問** 安全・安心、元気なまちづくりとは、市民生活を応援することである。次の項目について質問する。

- ① 国民健康保険税の引下げを。
- ② 介護保険料の値上げはやめるべき。
- ③ 後期高齢医療制度から、保険料滞納者が排除されない対応を。
- ④ 低所得世帯の子どもの教育権を守る努力と対応はどうか。
- ⑤ 生活保護の対応はどうか。



日本共産党 議員 山崎美喜子

**問** 東御市の不況の実態と対応は**市長** 東御市の不況の実態と対応は経済活動を創出することが諸問題を解決する

- ⑥ 保育園は、現状地での建て替えを。**市長**
- ⑦ 外国語学助手の強化の取り組みと小学校での英語教育の推進
- ⑧ オフトラック通信・北御牧地区有線放送のための相談体制の充実に向けて検討していききたい。
- ⑨ 「ふるさと雇用再生特別交付金」と「緊急雇用創出事業」について
- ⑩ 災害時要援護者の避難支援対策への取り組みについて



給付金受付風景



滋野コミュニティセンターに設置された太陽光発電設備

**市民病院の健全化の具体的内容は**

**問** 「公立病院改革プラン」の経営健全化の具体的な内容はなにか。

**市長** 市民の要望、提案で市民のよりどころになる病院にするための取り組みは、院内助産所の構想、体制、安心なお産の情報提供の考えはあるか。

**市長** 市民病院の果たすべき役割は何か。一般会計の経費負担の考えを明記し、明確化していくことである。



のぞみの会 議員 櫻井寿彦

**問** 海野バイパスの供用は「海野宿」を売り出す絶好の機会「観光ビジョン」策定の中で意見を聞き、今後詰めていく

**問** 市職員の定員適正化計画の達成状況と、「部制」の評価は。

**市長** 20年度の目標値328人に対し実績値は325人。目標を3人上回る進捗である。また、行政事務の高度化・複雑化に伴い、より質の高い市民サービスを提供するためにも「部制」は重要な仕組みと考える。

**問** 職員定数が削減される中で、管理職だけが増える現状をどう捉えるか。

**市長** 部長に課長職を兼任させるなど、実行部隊に定数削減の負荷が極力かからないよう努めていく。

**問** 職員定数が削減される中で、管理職だけが増える現状をどう捉えるか。

**市長** 部長に課長職を兼任させるなど、実行部隊に定数削減の負荷が極力かからないよう努めていく。

**問** 最終年度を迎えるが、太陽光発電の導入目標の実績と、本計画の継続は。

**市長** 平成21年度末の太陽光発電の導入目標は1000kw。今年度2月末現在で設置件数は253件、導入出力978kw、来年度早々に達成される。今後、地球温暖化対策地域推進計画において普及促進を図り、環境負荷の削減に努めたい。

**問** 海野バイパスは大きな効果をもたらす道路と考えるが、地元の受入れ体制はどうか。また、羽毛田バイパスは将来、市の環状道路として新たな交通ネットワークに位置づけられている道

**市長** 私も認識は同じである。観光ビ

さまざまな団体の声、投書箱に投がされた意見、出前講座などで市民の声を聞いていく。

病院広報誌、「市報とうみ」等への掲載や、健康づくりシンポジウムや出前講座等で、理解を深めたい。

**環境問題は市が率先して実行を**

**問** 「地球温暖化対策推進計画」の策定は、市が率先して実行し市民に広げることが重要ではないか。

路であるが、事業内容と整備手法は。

**市長** 海野バイパスについては関係区において一定の理解をいただいた。21年度は事業化に向けた測量・設計に着手したい。また、羽毛田バイパスは、市全体の骨格となる道路網として国道18号線管平入口からカクイチ前までを結ぶバイパスとして計画し、国の補助を受け、市の財政負担を極力抑えたい。

**産業建設部長** 海野バイパスは、合意いただければ22年度から用地買収に着手。26年度頃の完成を予定している。延長は約750m。また、羽毛田バイパスは、まず地元の合意形成を図りたい。延長は約1000m。いずれの道路も2車線の幅員を確保し、歩道を整備する。

**問** 海野バイパスの供用は、海野宿を「おもてなしの心」を兼ね備えたメジャーな観光地として売り出す絶好の機会と考えるがいかがか。

**市長** 私も認識は同じである。観光ビ

送の現状と今後の対策・災害等有事の際コミュニティFMの可能性についての研究状況と市民との情報共有について



通行車両の規制は観光客への大きな「おもてなし」

# 個人質問

## 個人質問項目

### 阿部貴代枝

- ・市民の皆様が安心して心豊かに生活できるには

### 小山義明

- ・不況対策について
- ・教育の諸問題
- ・市の将来の生活用水の確保について

### 三縄雅枝

- ・福祉事務所について
- ・地上デジタル放送への完全移行に伴う対応について

- ・都市公園等の整備と防災拠点整備について

### 石和 大

- ・市民の力・地域の力を活かした市政について
- ・地域の資源を活かした観光振興について
- ・地産地消を通じた食育について
- ・井出進一
- ・県道「東部望月線」道路改良事業等

- の進捗状況と今後の見通しについて

### 土屋伸吉

- ・コミュニティFM開局に向けての取り組みについて
- ・羽毛田バイパス事業の見通しについて

### 清水新一

- ・学校教育について
- ・森林づくり整備事業について

### 若林幹雄

- ・景気と雇用は年度末一段と悪化する。

- これにどう対応するのか

- ・介護保険など相次ぐ値上げに高齢者は不安を抱えている
- ・舞台が丘再開発プロジェクトを市民との協働でどう進めるのか

### 蓮見喜昭

- ・鞍掛工業団地について
- ・特別職報酬等審議会について
- ・若者定住促進について
- ・農業振興について



阿部貴代枝 議員

**問** 市民の皆様が安心して心豊かに暮らせるには協働のまちづくりで生きがいを持ち充実した日々を送ること

## 個人質問

**問** 市民の幸せな生活とは現実どんな場面でどう感じることか。

**市長** 市民が心配や不安のない快適で安全な生活を送ることができ、自治体の究極の目標だと思ふ。

**問** 地域づくり推進の男女共同参画に関する条例の策定状況はどうかか。

**市長** 策定懇話会の素案を検討中、市民の声が生かされる策定をしたい。

**問** 院内助産所にお産直後の入院室の設置と院内広報紙の全戸配布はどうか。

**市長** お産直後の入院室設置は検討中、広報紙の全戸配布は法的、同義的に差控えたほうが良いと考える。

**消防団員の防寒衣の支給について**

**問** 市民が安心して暮らせる為に活躍している消防団員へ防寒衣の貸与はどうか。

### 総務部長

各部に配布している防火衣を着用することで防寒衣の役割も果たすものと考えられている。災害活動時の防火衣の着用は健康管理、安全管理上からも必要なので、活動時には着用してほしい。

**職をなくした方の雇用対策はあるのか**

**問** 弱い立場の派遣社員や障がいのある方に対して雇用を考えているか。



市民の安心のために活躍する消防団

### 総務部長

市役所では、事業主の責務として市の関係施設等障がい者の雇用を率先して行っている。可能な限り、雇用の場を支援していきたい。

**問** 障がい者に理解ある企業をさらに支援していくことで雇用拡大につながる市内全体での対応はどうか。

**市長** 障がい者がこの地で生きていくために、行政と民間の役割がある。市民の理解の深まりで、より幸せを得る環境を整える努力をしていく。

**問** 障がいをお持ちの方の就労を視野に入れた地域生活を支える仕組みづくりをどう考えているか。

**市長** 障がい者の就労確保は行政が関与しなければいけない重要な事業と認識している。

**問** 12月以後の市内の企業の経営状況はどうか。

**産業建設部長** アンケートの結果からかなり厳しい。これからの売上高も減少すると予想している企業が3分の1以上ある。

**問** 市の不況対策・方針はどうか。

**産業建設部長** 融資対象業種、融資預託金を拡大し、貸付限度額を拡大、貸付期間の延長、金利も下げている。

**問** 日信工業の誘致について、状況は。産業建設部長 建設を1年以上延期するという事である。

**問** 外国人の相談状況は。産業建設部長 2月現在707人、全人口の2.2%の外国人がいる。昨年より減少している。いろいろの点で相談



小山義明 議員

**問** 市の不況対策は貸付期間の延長など対応している

### 教育の諸問題について

**問** 小中学校のクラブ活動の弊害は何か。

**教育長** 中学校では、コンクール、大会が多くなり、多少、生徒・顧問の負担増となっている。

**問** 県外、全国大会へ参加の問題点は何か。

### 教育長

保護者の経済的負担軽減に努力している。

**問** 携帯電話の所持、使用の指導は、どうしているか。

**教育長** 原則としては禁止している。

**問** 小学校の英語教育はどうか。

**教育長** ガイドラインを策定し実施していく。

**問** 各小学校の遊具の点検、修理はどうか。



田中小学校の新しい遊具



三縄雅枝 議員

**問** 福祉事務所の充実について

**答** 福祉職員の資質の向上を図り、相談体制を充実させていく。

**問** 合併時の最大のメリットは福祉事務所ができることであると言われているが、現状において充実しているとは思えない。現状の体制、課題、今後についてどう考えているか。

**民生福祉部長** 現在は福祉課の一般行政福祉事務が職務を兼任した形で職員配置を行い、主に福祉援護係が業務を担っている。課題としては、組織として

の経験や専門職の確保、養成がまだまだ十分でない。今後は、専門職、精神保健福祉士等の採用、及び研修等を通じ、福祉職員の資質の向上を図り、相談体制を充実させる。

**地上デジタル放送への完全移行に伴う対策について**

**問** 平成23年7月をもってアナログ放

送が終了し、デジタル放送へ移行する。公共施設への対応、特に学校への対応はどのようにするのか。

**総務部長** 公共施設に70台、市内小中学校には181台のテレビが設置されている。21年度において既存の配線設備等の現状調査をし、期限までに地上



重要な防災拠点の中央公園

デジタル放送の対応を図っていく。市民に対する周知・広報等についても計画的に行っていく。

**都市公園等の整備と、防災拠点としての整備について**

**問** 都市公園における遊具等の点検と整備について、また公園を防災拠点として整備はどうか。

**産業建設部長** 中央公園については業者に委託し年3回、その他については年2回、職員により目視、触診を行い必要に応じて修繕をしている。又中央公園一帯は、重要な防災拠点と位置づけられているので、今後はトイレを含め既存施設等を利用した防災機能の充実に配慮していく。



石和 大 議員

**問** 小さな声が届く公平・透明な市政をどう実現するか

**答** ガラス張りの中で共に考えるまちづくりを進める

**問** 小学校区単位の地域づくりは、区などのように連携するののか。

**市長** 区の連携を広げた中で地域基盤の強化と均衡ある地域づくりのため、5地区での地域づくりを進める。

**問** 老若男女が参画する地区ごとの地域再生プロジェクトの構築を、まず行政が呼びかけ、市民の力でつくり出すというしかけをしたらどうか。

**市長** 時間はかかっても、行政が呼びかけて、若者や女性にも地域活動に参加していただき、市民が力を出せる地域づくり、組織づくりを進める。

**問** 今回立ち上げた「観光ビジョン策定委員会」には、潜在的な観光資源の発掘と効果的な観光情報の発信が期待されるが、何を指すののか。

**産業建設部長** 委員の内10名中8名が



地産地消が進む学校給食

市外の方で、客観的な視点に立つての意見を期待している。また、委員の中には観光関係雑誌の編集者等もいることから、有効な観光情報の発信方法の提案も期待している。

**問** 知事が木曾義伸を題材にした大河ドラマの制作をNHKに要望したとの事だが、海野白鳥河原で挙兵したとされる武将であり、歴史的にも、観光PRとしても積極的な取組みが必要だと考えるがどうか。

**市長** 上田地域にとっても関わりが深い武将であり、各方面と連携をとって遅れをとらないよう頑張る。

**問** 「とうみ食育の里」プランができ、各課横断的な取り組みが示されているが、地産地消流通システムの構築等、どう取り組んでいくののか。

**市長** 現在ある産直の場の更なる充実と、その他にも各農家の省きを流通させ、生産者も消費者もメリットがある地域のおいしさを味わってもらえる形ができればと考えている。

**問** 県道東部望月線整備への市民の要望はどのようなもので、それに対してどんな形で改良が進められ、今後どのような整備の計画があるか。

**産業建設部長** 「住民参加型の道づくり手法」により、宮バイパスの事業化となった。常田加沢間は、常田南交差点先



整備計画が進む県道東部望月線

**問** 県道東部望月線整備の進捗状況と今後の見通しは

**答** 宮バイパス・常田加沢間約300メートルが事業化



井出進一 議員

から高周波化学工業付近まで事業化され、21年度から用地買収が始まる予定。先線についても所沢川までの早期事業化を要望している。

**問** 歩行者や横断者の安全確保について策を講じているか。

**産業建設部長** 歩行者の安全確保について歩道の設置は必須、横断歩道、規制標識の設置について協議する。

**問** 関連のある連結道路とはどんな形で結ばれていくののか。

**産業建設部長** 境橋から羽毛田工業団地周辺の渋滞解消を目的に、国道18号線菅平入口交差点とカクイチ南の交差点とを結ぶ、仮称「羽毛田バイパス」道路を整備したい。

**問** 宮バイパスの整備地域は、幾つかの用水路があり、悪水処理の対策が必要かと思う。

**市長** 要だと思いが計画は。産業建設部長 大量の悪水があることを前提に協議し、水路の断面積を十分考えた形で計画は進んでいる。

**問** カクイチ前の渋滞解消の為に、上河原方向への旧道を時間指定、車種規制の一方通向を検討できないか。

**市長** 地元の要望がある中で、検討になるかと思う。

**問** 御八城大橋の付近から鳥川原のセブンイレブンを結ぶ区間は大変な危険をはらんでいる。夢のような話かもしれないが、直接トンネルで貫くことは考えられるか。

**市長** 市の道路の重要課題であり、トンネル方式、現道の拡幅等、関係各位と詰めた中で検討していきたい。



土屋伸吉 議員

**問** コミュニティFM開局に向けての取り組みについて

**答** 出来るだけ早い時期の開局を目指したい

**問** 現在、東部地区のオフトーク通信は加入率が年々減少しており、平成21年度末の加入率は35・6%と予測されている。又、北御牧地区の有線放送の加入率は88%と高いものの、施設の老朽化と機器の製造中止等の問題があり、行政からの情報発信や有事の際の情報伝達の方法として、コミュニティFMを積極的な施策として位置づけるべきではないか。

**総務部長** コミュニティFMは行政情報の提供と防災・緊急時の情報提供など、より豊かな生活、文化、安心の向上と地域経済の発展に大きく貢献できるものと考えている。現在、エリア内の潜在電界調査委託を行っており、その調査結果を受けて平成21年度に研究懇話会を組織し、実際に開局している

**問** 市内道路路網整備の一環として、羽毛田バイパス事業が平成21年度より調査設計に着手するが、今後の事業計画全体の見通しを伺いたい。

**産業建設部長** 国道18号線菅平入口交差点から県道東部望月線に通じるバイパスとして計画をした幹線道路である。昨年、地元関係区と工業団地協議会の役員の皆様にバイパスの構想について説明を行った。来年度は事業に対する

**問** 先進地の取り組みを参考にしながら、運営組織の基盤づくりに入っていく、出来るだけ早い時期の開局を目指したい。

**羽毛田バイパス事業計画の見通しは**



国道18号線菅平入口交差点

合意形成を図るための話し合いを地元の皆様と進めていく。今後の見通しは不確定ではあるが、できれば平成22年度から国の補助事業の採択を得て着手したいと考えている。



中学生の17%が携帯を持つ

**問** 携帯電話の使用について、教育上いろいろな面で問題が出ているとして、小・中学校に持込み原則禁止の通達が出されているが、市内の学校の実際の把握と指導はどのように行われているか。

**教育長** 教育委員会で児童・生徒に



清水新一 議員

**問** 学校での携帯電話の指導について

**答** 小・中学校では、持込み禁止をしている

アンケート形式の調査を実施した。所持率は小学校で7%、中学校で17%であった。持込みは例外を除き禁止としている。

また、学校では持込みや、使い方について積極的に指導をしております。大きな問題はない。

**問** 学校への持込み禁止だけでは問題の解決にはつながらないと思うが。

**教育長** 知的好奇心が旺盛な子どもたちに任せるのは危険性が增大することが予測される。大事なことは、学校・家庭と十分連携をとり、情報を正しく、しかも安全に処理する力の育成に取り組むこと、そして学校現場で必要なのは、他人とのつき合い方、人間とのつき合い方も含めて、より踏み込んだ教育の充実を図ることが重要と考え

**問** 学校教育での食育と地産地消についての取り組みはどうか。

**産業建設部長** 親子料理コンテストの開催は、親子の触れ合いと、調理や食の楽しさを体験し、市内農産物を使用したコンテストを実施する。優秀作品については、地域の食文化の意識の高揚のため、ご当地メニューの発掘へとつなげたい。

太田区休養村では近くの畑で体験農園を保有し、既設の野菜を栽培し太田区の児童・生徒・来訪者に収穫体験をしたり、宿泊者に料理を提供している。なお、本年は小・中学生の農業体験学習に訪れた際、地元産の食材を使っていきたい。



若林幹雄 議員

不況の中、生活を支援する  
あなたへの対応が必要だ

真摯に受け止め対応したい

問 景気の落ち込みは深刻だ。特に上小地区は県内でも最悪だ。雇用についてどう認識しているか。  
産業建設部長 きわめて厳しい。今後緊急融資や雇用創出に取り組みたい。  
問 ハローワークは順番待ちしている人達で超満員だ。いまこそ行政の出番だ。しかし支援策がわかりにくい、一か所でも足りない、外国人への対応もまだま

だ。住民の立場に立った温かな対応が必要だ。  
市長 不十分な点については対応したい。対策が見えないという指摘は真摯に受け止めたい。  
問 介護保険料は、改定により2千500円引き上げられ、年額5万2000円になるが、低所得者層にどう配慮したのか。

民生福祉部長 低所得者に対しては保険料の段階区分により配慮している。  
問 今回の改定で介護従事者の待遇改善が図られるのか。自治体によっては保険料を下げたり、一般会計から繰り入れられているところがある。また滞納者に対して介護サービスの利用を制限するのか。  
市長 基金から5千500万円を繰り入れた。一般財源からの繰り入れは行わない。  
民生福祉部長 今回の改定を介護従事者の処遇改善に結びつけた。一般会計から繰り入れた所は近隣の状況に合わせて聞いてい



超満員のハローワーク

る。当市はこの管内では低い方だ。滞納者については話し合いで分割納付しているためサービスの利用制限はしていない。  
問 市長は施政方針で住民との協働を掲げている。舞台が丘再開発プロジェクトがそうした考えで行われることを期待する。特例債の利用についてどう考えるか。  
市長 策定委員会で作成したときから、市民と対話しながらガラス張りで作成したい。合併特例債は慎重に行い、必要最小限の事業としたい。

問 議員等の市特別職等の報酬を審議する特別職報酬等審議会とはどのような審議会か。  
総務部長 この審議会は条例に基づき議員報酬等の条例改正をしようとするときに、市長の諮問に応じて開催され



蓮見喜昭 議員

特別職報酬等審議会について  
できるだけ民意を反映する形で開催していく

問 その審議会のメンバー構成は。民意を反映する為にメンバーを公募してはどうか。  
総務部長 10人で構成され、知識経験者をお願いしている。今まで公募した経過はない。今後の開催時期は未定だが、できる限り市民の声を反映する形で開催していく必要があると考えてい

る。公募については、今後の審議会の開催が必要となった時点で検討させていただきたい。  
若者定住について  
問 若い世代の定住は必要不可欠と考えるが、市としては若い世代に定住してもらうためにどのような施策を行ってきたのか。空き市営住宅等に地元行

事に参加するなど、地域密着で定住する前提で、若い世代に限って収入基準等の入居条件を緩和し、手頃な値段で住めるようにしてはどうか。若い世代の訴えにも耳を貸すべく、彼等の生の声を聞いて市政に反映させてはどうか。  
総務部長 出合いの場の創出、活動の場の提供、自然に囲まれた優良な住宅環境の整備、子育てしやすい環境、支援等、東御市に住んでみたい、住みたい人を増やす為の施策に努めていく。住宅に関してもしっかり検討させていただいて、前向きに進めてまいりたい。  
市長 若者との対話を重視しろという指摘に関して全くそのとおりと考えている。ありとあらゆる機会を通じ意見を聞くように努力していく。



若い農業後継者の定住も望まれる

平成21年第1回定例会で承認・可決した条例等

◆議案第20号 東御市介護従事者処遇改善臨時特例基金条例  
介護従事者の人材確保と処遇改善を図るため第4期介護保険事業計画期間(21年度～23年度)の介護報酬が改定され、これに伴う介護保険料の急激な上昇の抑制や被保険者の負担軽減を図るため、介護従事者処遇改善臨時特例交付金が交付される。交付金を適正に管理・執行するための基金設置の条例新設。

◆議案第23号 東御市個人情報保護条例の一部を改正する条例  
て支援課・福祉課・健康保健課)の二つの分ける改正。

◆議案第21号 東御市企業立地の促進等による産業集積の形成及び活性化のための固定資産税の課税免除に関する条例  
企業立地促進法に基づき、県知事が企業立地計画を承認した企業が取得した資産に係る固定資産で、一定の条件に該当するものについて、課税免除する条例の新設。

◆議案第24号 東御市福祉医療費給付金条例等の一部を改正する条例  
子育て支援施策の充実を図るため、児童に対する福祉医療費の給付対象年齢を現行、小学校3年生までを6年生まで引き上げる改正等。

◆議案第22号 東御市組織条例の一部を改正する条例  
組織の効率化を図り、より効果的な市民サービスを提供するため、民生福祉部を市民生活部(市民課人権同和政策課)と健康福祉部(子育て

◆議案第25号 東御市介護保険条例の一部を改正する条例  
第4期介護保険事業計画期間の介護保険料を改定する改正。介護報酬の改定に伴い、被保険者の負担の軽減を図るため介護従事者処遇改善臨時特例交付金算定後の介護保険料の額を附則で定めた。

◆議案第26号 東御市の設置に伴い失効した育英基金の設置、管理及び処分に関する条例の経過措置等を定める条例の一部を改正する条例

◆議案第27号 北御牧村若者の定住促進条例を廃止する条例  
平成18年11月に丸山晚霞記念館が文化会館に併設され、基金の所期の目的が達成されたことに伴う条例の廃止。

◆議案第28号 東御市美術品取得基金条例を廃止する条例  
指定管理者の指定について(田中コミュニティセンター・ふれあいコミュニティセンター・羽毛山コミュニティセンター・島川原コミュニティセンター・生きがい交流センター・婦人活動促進施設・東御市デイサービスセンター)ちいさがたの家・東御市認知症高齢者グループホーム)

◆議案第29号～36号  
◆議案第37号 教育委員会委員の任命について「関憲さん(加沢)」  
◆議案第38号～39号 人権擁護委員候補者の推薦について「柳澤秀樹さん(豊)」 「荻原慎一郎さん(上八重原)」  
◆議員提出議案第1号 東御市議会委員会条例の一部を改正する条例

あなたの写真を  
議会だよりに! 表紙等の写真を募集します  
市民の皆さんにより親しまれる議会だよりにするため、皆さんが撮った写真を紙面に掲載します。皆さんの生き生きとした活動の写真、季節感のある写真等をお寄せください。  
◆内容 人物が写っている写真で、市内を撮影したもの(未発表のものに限る)。  
◆規格 カラープリント(サービス版)、若しくはデジタル写真(解像度の高いもの) ※写真はお返しできませんので、予めご了承ください。  
◆応募方法 市議会事務局へ写真の内容説明を添えて、応募してください(随時)。(写真の掲載は、選考のうえ決定させていただきます)  
◆問い合わせ 市議会事務局 電話: 64-5810

おわびと訂正  
「東御市議会だより Vol.20」6ページの写真説明に誤りがありました。おわびして訂正します。  
正 布下共同作業所  
誤 デイサービスセンターきたみまき 共同作業所

# 全員協議会だより

全員協議会が開かれ、市づくりにかかわる重要事項について、行政側より説明を受けた。その主な項目は、左記のとおりである。

## ◎公立病院改革プランについて

公立病院として今後果たすべき役割や、経営の効率化を進める計画として、財務や医療機能にかかわる数値目標を立て、その達成に向け、経費削減や収入増加対策など、具体的な取り組みや実施時期を盛り込んだプランを策定する。

## ◎食育推進計画について

「とうみの食で育む、元気なからだ、豊かな人間性」を基本理念とし、家庭が中心となる食育の推進を図るため、食育ネットワークによる年間を通じた実際の計画づくり「とうみ食育の里プラン」を策定する。

## ◎老人福祉計画・第4期介護保険事業計画について

介護保険の運営や介護予防など高齢者福祉に対する重要課題に対し、基本的な政策目標を定め、その実現に向けて取り組む施策を明らかにする計画を策定する。

## ◎長野県後期高齢者医療広域連合議会定例会での議決結果等について

21年度一般会計予算、特別会計予算等と条例の一部改正について

## ◎緊急雇用創出事業等について

雇用失業情勢が厳しい地域の事業を支援するふるさと雇用再生特別交付金等について

## ◎東御市道路整備計画について

市内全域の幹線、生活道路、歩道整備計画の作成

◎新張山採石計画について  
採石業者の計画変更に伴い採掘場所の変更をする。

◎土地開発公社平成21年度予算について

◎土地開発公社からの土地の買い取りと今後の方向性について  
財政状況をみて、事業用に市が先行取得依頼した土地の買戻しをする。

◎「東御市第1次総合計画」後期基本計画について  
10年後に目指すべき将来像を明らかにし「さわやかな風と出合いの元気発信都市」を基本理念に、先進的に取り組んできた住民主体のまちづくりを継承していくための基本構想に基づく後期計画を策定する。

◎雇用促進住宅の譲受について  
住宅の譲受けは検討した結果、譲受けの希望をしないことにする。

◎定額給付金事業・子育て応援特別手当実施スケジュール案について  
給付金の支給は3万3300人、額は5億900万円。手当は5200人、1872万円。申請受付は10月1日まで。

◎市内情報通信網の現状について  
オフトークや有線放送の加入世帯の減少と老朽化等により、今後の新しい情報システムを検討する。

◎東御プレミアム商品券について  
額面千円の商品券11枚綴りを一円で発売、発行主体は東御市商工会。

◎田中駅南口整備事業について  
トイレ、駐輪場と自由通路の屋根の設置見送り等により、全体事業費の削減を図った。

◎医学生等奨学金貸付問い合わせ状況について  
3月の時点で医学生5名、研修生1名の問い合わせがあった。

◎予算特別委員会の設置について  
当初予算は各常任委員会において予備審査をし、予算特別委員会を組織してこれを付託する。

◎東御市議会委員会条例の一部を改正する条例について  
市の職員組織の変更に伴う改正

◎議会先例の一部改正について

# 議会のうごき

2月 2日	みまき福祉会評議員会	17日	中学校卒業式
2日~3日	会派共産党行政視察	18日	正副委員長会議 小学校卒業式
4日	全国高速自動車道市議会協議会総会 川西保健衛生施設組合定例会	19日	平成21年第1回定例会閉会 川西保健衛生施設組合例月監査
4日~5日	会派さわやかな風の会行政視察	21日	マレットゴルフ協会総会
5日	北佐久郡老人福祉施設組合全協・議運	23日	第1回議会だより編集会議 社協理事会
6日	平成21年第1回臨時会 全員協議会 佐久水道企業団定例会	24日	みまき福祉会評議員会 県市議会議長役員会
7日	みまき福祉会理事会 小諸看護専門学校運営協議会設立総会	25日	社協評議員会 信州東御市振興公社評議員会
8日	男女共同参画のつどい	25日	市立保育園卒園式 上田市東御市真田共有財産組合議定会定例会
9日	上田広域議会代表者会 社協理事会	26日	農業者年金協議会総会
10日	市議会議員共済会代議員会	27日	小諸市外二市御牧ヶ原水道組合定例会
12日~13日	議運・広報特別委員行政視察	28日	しなの鉄道沿線議長連絡会
13日	北方領土返還要求長野県民大会	28日	会派清和会・公明党・のぞみの会行政視察
16日	議員研修会 全員協議会 会派代表者会	29日	信州上小森林組合総代会 国道18号上田バイパス開通式
17日	議会運営委員会 広域行政圏市議会協議会総会	30日	ゴルフ協会総会 土地開発公社理事会
18日	上田地域広域連合議会 知事要望・県議会陳情	2日	愛和園竣工式・祝賀会 みまき福祉会理事・評議員会
19日	婦恋村東御市議員研修会	2日	保育園入園式
20日	上田地域広域連合議会	3日	レッツ号10万人達成記念セレモニー
23日	土地開発公社役員会	4日	中学校入学式 小諸看護専門学校入学式
24日	平成21年第1回定例会開会 観光協会発足50周年記念式典	6日	小学校入学式
26日	全員協議会	7日	東御清翔高校入学式 第2回議会だより編集会議
3月 1日	湯の丸スキー大会 舞踊発表会 小諸看護専門学校卒業式	8日	川西保健衛生施設組合例月監査
4日~6日	一般質問	10日	身体障害者福祉協会総会
5日	議会運営委員会	11日	聴覚障害者協会総会
6日	全員協議会	14日	部落解放同盟東御市協議会定期大会
7日	東御清翔高校卒業式 知的障がい者育成会総会	15日	農業委員との懇談会 第3回議会だより編集会議
9日	総括質疑・委員会付託	16日	自衛隊父兄会総会
10日	神川沿岸土地改良区総代会	16日~17日	文化協会総会 市議会議員特別セミナー
11日~13日	常任委員会	19日	早起き野球大会開幕式
16日	予算特別委員会	21日~22日	北信越市議会議長会定期総会
		21日	第4回議会だより編集会議
		23日	老人クラブ連合会総会
		24日	会派行政視察報告会 上田市東御市議員研修会

## 第二の永住地での希望



吉野 博子さん  
(御牧原北部)

昨年11月に市議会選が行われ、私にとって二回目の投票となりました。と、申しますのは、東御市に永住する以前は都会に60有余年おりましたが、父親のふる里であるこの地に第二の人生を求めてやっつてまいりました。信州には、すばらしいふるりの歌が数多くあり、信州の自然や文化、風土が息つき反映されています。都会の殺伐とした雰囲気から考えますと、心温かい豊かで魅力のあるまちと思います。

市議会だよりには関心があり、毎回活発な質疑応答がなされていることに目を向けております。

世の中は大荒、百年に一度の大不況、大手の会社が相次いで倒産、社員、職員が突然首切り、派遣社員の住む家もなく

なる。各市町村の自治体では住居を仮に設置し、当座の生活の援助をすることもしている。国の政策が悪いため、地方が動き出した。一方では年金問題も、高齢者医療制度も解決なし。

そんな中私にとって、この東御市で生活する不安を取りのぞいてくださった方々は、何と言っても常に足を運び、身になって意見を聞き、行政とのパイプ役になり、実践行動を示してくださいる議員の皆様方です。

大きな都会とは違って本当に身近なことも真剣に聞きのがさず聞いてくださっております。

毎回のせられる議会への一言とは違いますが、私も今後機会をみつけて傍聴させていただき、市民の一人としてさらに関心を深めてまいりたいと思います。

東御市の発展のため、各議員の皆様方にはぜひ健康に留意されながら、これからも市民のため、ご活躍くださる様お願い申し上げます。

## あしがき

今月号より表紙をリニューアルしました。市民のみなさんより写真を募集しますので、応募をよろしく願います。

世界的な不況の中で、行政に対して議会の対応もしっかりしなければと強く思う今日のごろです。

「天地人」見えますか。「初音」の設定が、真田幸村の姉になったのは少し残念でしたが、「利」を求める戦国時代において「義」を信じた兼続の生き様は、弱者を切り捨て、利益追求に邁進する現代人に二石を投じているのではないのでしょうか。

米沢市では、市民のみなさんが大河ドラマを招致する運動を、10年間行い、今回の天地人が決まったそうです。

花岡市長の、初めての予算案が可決され、21年度の事業が始まりました。いろいろな問題を二つ二つ解決して、将来にむけて、みなで東御市を盛り上げていきたいですね。

依田俊良

## 広報委員

清水 新一  
依田 俊良  
蓮見 喜昭  
土屋 仲吉  
若林 幹雄

阿部貴代枝  
石和 大  
三繩 雅枝  
町田 千秋